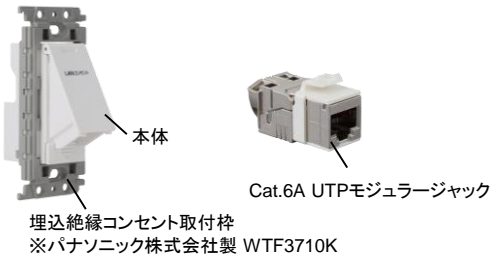


製品構成



適用ケーブル

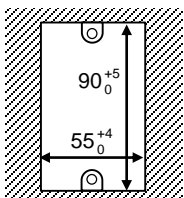
- Category 6A F/UTPケーブル(推奨ケーブル 4P NSGDT6-10G-S)
- 適用導体径 : 26AWG~22AWG 単線、AWG26/7~AWG22/7 撚線
- 適用絶縁体径 : 0.8mm~1.6mm
- 適用ケーブル外径 : 4.5mm~9.0mm

推奨パッチコード (RJ45 コネクタ付きLANケーブル)

- SD10G-S-MP4R-□ SB 568B B (日本製線株式会社製)
- : 条長(m) 1: 1m, 2: 2m, 3: 3m, 4: 4m

施工方法

壁の穴開け寸法(埋込の場合)



スイッチボックスは、
JIS C 8435合成樹脂製ボックス
およびボックスカバー、または
JIS C 8340電線管用金属製ボックス
およびボックスカバー適合品
をご使用ください。

加工穴寸法(単位mm)

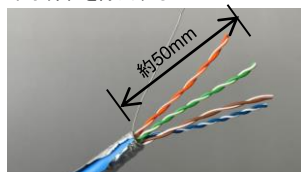
ケーブル加工長さ



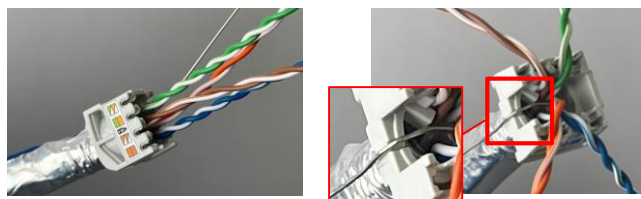
スイッチボックスから250mmの長さで
ケーブルを切断してください。

モジュラージャック成端

①ケーブル外被を除去して遮蔽テープ
を折り返し、押さえ巻きテープ、
十字介在を除去する



②整線キャップを取り付け、接地線をキャップの溝に沿って折り返す



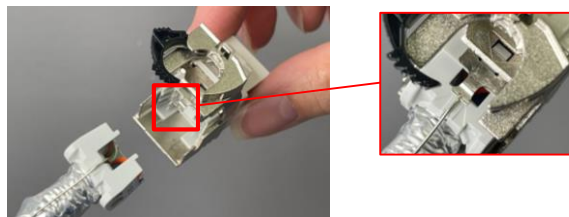
③ラベルの結線通りに整線キャップの
溝に心線を整線する



④整線キャップからはみ出た心線を
ニッパーでカットする



⑤モジュラージャック本体に整線キャップをかん合せせる



⑥成端ツール※にて、テコの原理を
利用し、整線キャップを
モジュラージャック本体に押し込む



⑦カバーを「カチッ」となるまで押し込む



⑧成端ツール※で、ストレインリリーフを
押し込み、ケーブルを固定する



⑨余分な接地線、遮蔽テープを
除去して完成



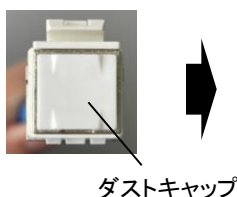
※成端ツールNSTOOLBIは別途
お買い求めください

モジュラージャックの成端方法は
下記QRコードから動画で確認できます。



ポップアップLANコンセントへのモジュラージャック取付

①モジュラージャックの
ダストキャップを取り外す



②ポップアップLANコンセントの裏側から、写真の通りモジュラージャックを取り付ける







スイッチボックスへの取付

- ①ケーブルをスイッチボックス内へ収納し、スムーズに開閉するか動作確認を行います。

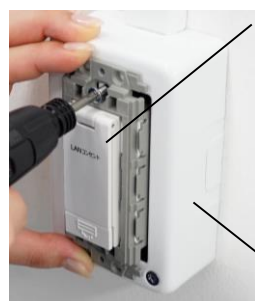


- ⚠ 極端な曲げやねじれが無い様に収納してください
- ⚠ 開閉動作でケーブルに負荷が掛からない様に余長をとってください

本製品以外の部材は、別途ご準備ください

- コンセントプレート(3コ用) (別売) 
- スイッチボックス浅型または深型(樹脂製、金属製) (マサル工業株式会社製:別売) 
- メタルモールA型 (マサル工業株式会社製:別売) 
- ブッシングA型 (マサル工業株式会社製) 

- ②ポップアップコンセント本体、プレート枠、化粧プレートをスイッチボックスに取り付ける



ポップアップ
コンセント本体

スイッチボックス



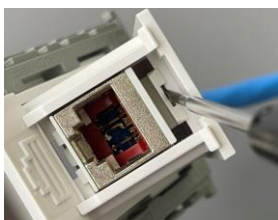
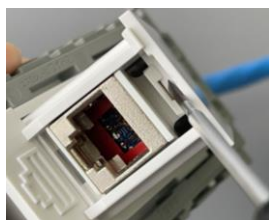
プレート枠



化粧プレート

モジュージャック取り外し方法

マイナスドライバーを差し込み、モジュージャックを引き抜いてください。



使用方法

<コンセント使用開始時>



開ボタン
押し下げる



<コンセント使用後>

②少し押し込む

①押し下げる



③カチッと鳴るまで押し込む

注意事項

- (1) スwitchボックスは下記JIS規格適合品を使用してください。
適合品以外を使用すると、施工時に不具合が発生する場合があります。
JIS C 8435 合成樹脂製ボックス及びボックスカバー
JIS C 8340 電線管用金属製ボックス及びボックスカバー
- (2) ケーブルは、極端な曲げやねじれが無い様にスイッチボックスへ収納してください。
- (3) ボックスねじは、0.4N・mを超えて締め付けしないでください。
取付枠変形の原因になります。
- (4) 同梱のモジュージャック以外は使用できません。

禁止事項

- (1) 分解、改造をしないでください。故障の原因になります。
- (2) 直射日光の当たる場所や発熱する器具の近くなど、温度の高くなる所には設置しないでください。
熱がこもり、故障の原因となります。
- (3) 水のかかる場所(屋外、浴室等)、湿気の多い場所及びほこりの多い場所には設置しないでください。故障の原因となります。
- (4) 8極8心(RJ-45)以外のモジュージャックを差し込まないでください。
モジュージャックのコンタクトピン(ターミナル)を変形させる恐れがあります。
- (5) 適用導体径、適用絶縁体径、適用ケーブル外径を満たす仕様のケーブルを使用してください。
仕様を満たさないケーブルを使用した場合、不具合を引き起こす可能性があります。
- (6) プラグは、プラグ挿入口に対し、必ず真っ直ぐに挿抜してください。
無理に斜めに挿抜すると故障の原因となります。
- (7) プラグはロック機構を解除してから抜いてください。
無理にケーブルを引っ張ると故障の原因となります。
- (8) プラグは確実に差し込んでください。差し込みが不十分の場合、伝送不良の原因となります。